

【LinkedIn 独自調査】2023年版 人気急上昇中の仕事トップ 10 を発表

ビジネスに特化した世界最大のプロフェッショナルネットワークである LinkedIn（リンクトイン、日本法人所在地：東京都千代田区）は、LinkedIn の求人データから、求人需要が上昇した仕事のトップ 10 を算出した「Jobs On the Rise」ランキングを 2023 年 1 月 18 日に発表します。本ランキングは、2018 年 1 月から 2022 年 7 月の 5 年間の期間で算出、国内では 2 回目となります。



● 「Jobs On the Rise」ランキング トップ 10

- 1 位 法人営業担当
- 2 位 総務管理担当
- 3 位 インサイドセールス
- 4 位 ソリューションエンジニア
- 5 位 調達スペシャリスト
- 6 位 パートナーシップマネージャー
- 7 位 カスタマーサクセス
- 8 位 顧客サポートスペシャリスト
- 9 位 投資スペシャリスト
- 10 位 テクニカルアカウントマネージャー

● ランキングに見受けられる傾向

各業界のトップクラスの企業が採用活動を展開する LinkedIn 上の求人データからは、事業環境や産業構造の変化を垣間見ることができます。

今回の調査でランク入りした 10 の職種は、いずれもこの 5 年間で急速に需要が伸びました。それらの結果から 2023 年の日本におけるトレンドは（1）**SaaS 関連の職種にニーズが集中**（2）**顧客コミュニケーションに関わる仕事の重要性が高まる**（3）**企業の要となるバックオフィス部門のニーズの高まり**、の 3 点が挙げられます。

(1) SaaS 関連の職種にニーズが集中

ソフトウェアをクラウド経由で提供する SaaS が引き続き日本で拡大を続けています。3 位のインサイドセールス、7 位のカスタマーサクセス、5 位のテクニカルアカウントマネージャーなど、SaaS 関連の職種にニーズが集中しています。

(2) 顧客コミュニケーションに関わる仕事の重要性が高まる

新型コロナウイルス禍が落ち着きを見せ、対面での顧客ミーティングなどが再開されつつある今、高いコミュニケーションスキルを持つ職種が重要になりつつあります。1 位の法人営業担当、8 位の顧客サポートスペシャリストなどが代表例です。

(3) 企業の要となるバックオフィス部門のニーズの高まり

2 位の総務管理担当、5 位の調達スペシャリスト、6 位のパートナーシップマネージャー、9 位の投資スペシャリストなど、経営の黒子的な職種への需要が根強くあります。

コロナ禍は収束しつつある一方で景気の不透明感が漂い、多くの企業が守りを固め始めています。米国では昨年、大手ネット企業の人員整理が注目を集めましたが、その一方で貪欲に人材採用に動く企業も増えており、人材の流動性は引き続き高水準を維持しそうです。

● ランキング抽出について

2018 年 1 月から 2022 年 7 月の 5 年間、日本国内で求人需要の増加率が最も高かった職種を LinkedIn のデータから算出しました。

今回のランキングは、日本以外に、オーストラリア、アルゼンチン、ブラジル、カナダ、チリ、コロンビア、デンマーク、エジプト、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、アイルランド、イタリア、日本、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、サウジアラビア、スペイン、南アフリカ、スウェーデン、スイス、トルコ、アラブ首長国連邦、英国、米国でも実施しています。

● LinkedIn について

LinkedIn は、世界 200 以上の国と地域に 8 億 7,500 万人以上のメンバーを有する世界最大のプロフェッショナルネットワークです。世界中のプロフェッショナルをつなげることで個人と組織の生産性を高め、さらなる成功に結びつけると同時に、企業における採用、マーケティング、営業などの分野に変革をもたらします。LinkedIn は、世界中で働くすべての人々に経済的なチャンスを作り出すことを目指しています。

<https://www.linkedin.com/>